

2014年3月期 第3四半期(累計) 【連結】決算ハイライト

(単位:百万円)

第3四半期(累計)業績	2013/3期 第3四半期		2014/3期 第3四半期		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	51,827	100.0%	55,910	100.0%	4,082	7.9%
営業利益	5,367	10.4%	5,886	10.5%	518	9.7%
営業外収益	910	1.8%	1,158	2.1%	247	27.2%
うち為替差益	130	0.3%	359	0.6%	228	174.7%
営業外費用	735	1.4%	678	1.2%	△57	△7.8%
うち支払利息	381	0.7%	364	0.7%	△16	△4.4%
経常利益	5,542	10.7%	6,366	11.4%	823	14.9%
特別利益	61	0.1%	876	1.6%	815	—
特別損失	12	0.0%	17	0.0%	4	34.8%
税金等調整前四半期純利益	5,590	10.8%	7,225	12.9%	1,634	29.2%
法人税等合計	1,894	3.7%	2,437	4.4%	542	28.6%
少数株主利益	268	0.5%	886	1.6%	617	230.1%
四半期純利益	3,427	6.6%	3,902	7.0%	474	13.8%
為替レート(USドル)	77.60円		97.75円			
為替レート(ユーロ)	100.24円		131.87円			

<<第3四半期 連結業績(前年同期比)>>

・当第3四半期(累計)は、前年同期比で、

- 売上高 +40.8億円(+7.9%)
- 営業利益 +5.1億円(+9.7%)
- 経常利益 +8.2億円(+14.9%)
- 四半期純利益 +4.7億円(+13.8%)

(売上高)

・国内売上がほぼ前年同期並み(△2.0%)にまで回復。国内の自動車関連売上が増加に転じたこと、および非自動車関連(特に船用、建設機械向け)の売上減少幅縮小が要因。

・海外売上は、自動車関連が堅調に推移したことに加え、円安効果もあり、アジア+31.6%、北米+9.5%、欧州+33.3%と、それぞれ伸長した。

(利益面)

・非自動車関連の減収・減益幅縮小、自動車関連の増収、更なる生産性の向上等により、営業利益は前年同期比5.1億円増と増益に転じた。為替差益の増加2.2億円等より、経常利益は8.2億円の増加。固定資産売却により特別利益8.7億円を計上し、法人税等合計および少数株主利益の増加11.5億円を控除後、四半期純利益は4.7億円増加した。

2014/3期(通期)業績予想の修正	2014/3期 今回修正後 予想①	前回予想との比較①-②		前期実績との比較①-③			
		2014/3期 前回予想②	増減額	増減率	2013/3期 通期実績③	増減額	増減率
売上高	77,500	73,500	4,000	5.4%	70,886	6,613	9.3%
営業利益	7,100	6,900	200	2.9%	6,286	813	12.9%
営業利益率	9.2%	9.4%	—	△0.2P	8.9%	—	+0.3P
経常利益	7,800	7,200	600	8.3%	6,935	864	12.5%
経常利益率	10.1%	9.8%	—	+0.3P	9.8%	—	+0.3P
当期純利益	4,500	4,400	100	2.3%	4,385	114	2.6%
当期純利益率	5.8%	6.0%	—	△0.2P	6.2%	—	△0.4P
為替レート(USドル)	*105.39円	想定95.00円			86.58円		
為替レート(ユーロ)	*145.05円	想定123.00円			114.71円		

* 2013.12.末実績(TTM)レート

②前回予想 = 2013.11.14付公表の通期連結業績予想値

<<2014/3期(通期)連結業績予想の修正>>

・最近の業績動向や為替による影響等を踏まえ、左記のとおり、2014年11月14日に公表した2014年3月期の(通期)連結業績予想を修正いたしました。

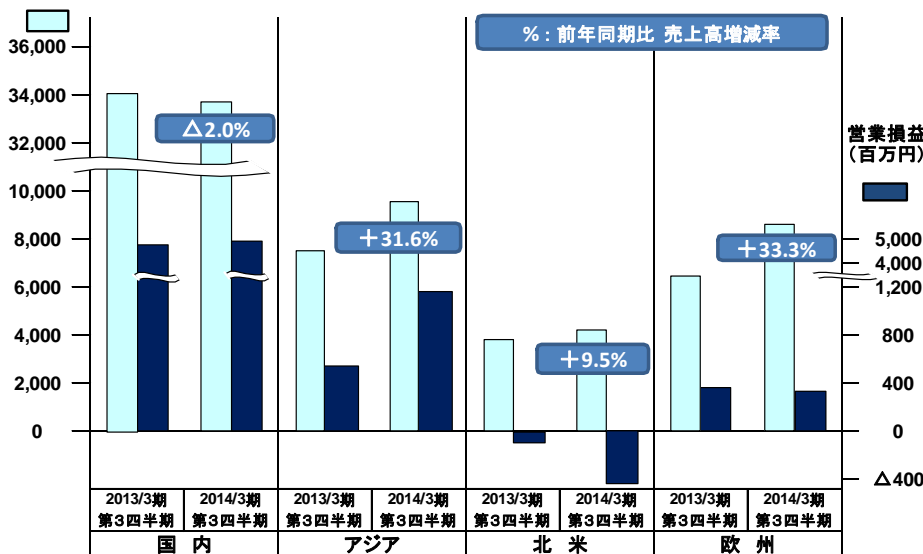
・前期実績(2013/3期)と比較した場合の増減率は、売上高+9.3%、営業利益+12.9%、経常利益+12.5%、当期純利益+2.6%となります。

・配当につきましては、2013年5月14日に公表した、2014年3月期 期末の1株当たり配当予想7円を据え置いております。

セグメント情報 (事業別)	外部顧客への売上高					
	2013/3期 第3四半期	構成比	2014/3期 第3四半期	構成比	前年同期比 増減額	同 増減率
自動車用エンジン軸受	31,870	61.5%	35,922	64.2%	4,052	12.7%
自動車用エンジン以外軸受	10,274	19.8%	11,046	19.8%	771	7.5%
非自動車用軸受*	9,312	18.0%	8,579	15.3%	△733	△7.9%
その他*	370	0.7%	362	0.7%	△7	△2.1%
合計	51,827	100.0%	55,910	100.0%	4,082	7.9%

*第2四半期連結累計期間より、従来「非自動車用軸受」に含めておりました分散型高性能無給油軸受事業を「その他」に変更しております。

売上高(百万円) 所在地別 売上高・営業損益(セグメント間消去前) 推移



<<所在地別(前年同期比)>>

◇国内

・第3四半期に入り国内自動車需要の増加を受けて自動車関連売上が回復。第3四半期(累計)では、船用・建機向けなど非自動車分野の売上減少幅も縮小し、国内売上はほぼ前年同期の水準に回復。

・営業損益は、自動車関連の増収効果や、生産性の向上等により若干の増益となった。

◇海外(12月決算につき1~9月の累計)

【アジア】タイ、韓国を中心に自動車関連が順調。生産性の向上も寄与し、売上・利益ともに増加。

【北米】自動車関連は堅調に推移。減少していた建設機械向け販売も回復傾向。

営業損益のマイナス幅拡大は、主に2013年7月に操業開始したメキシコ新工場に係る創業初年度の先行費用計上によるもの。

【欧州】自動車関連は欧州の既存および新規顧客からの受注を取り込みながら堅調に推移。

営業損益は、船用売上(中・小型船向け)が低調であること、及びチェコでの欧州2か所目の設計・開発拠点設置(2014年2月稼働)に係る先行費用の計上などから若干の減益となった。

(注)業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

主要財務指標	2011/3末	2012/3末	2013/3末	2013/12末	2013/3末比
売上高営業利益率	12.2%	13.5%	8.9%	10.5%	+1.7P
自己資本当期純利益率(ROE)*	39.3%	20.7%	14.2%	14.5%	+0.3P
自己資本比率	29.2%	32.2%	36.3%	36.8%	+0.5P
純有利子負債(有利子負債-現金)	19,415	16,977	17,159	17,327	168

*2013/12末のROEは、四半期純利益を年換算し算出しております。

設備投資 減価償却費	2011/3期 通期	2012/3期 通期	2013/3期 通期	2013/3期 第3四半期 (累計)	2014/3期 第3四半期 (累計)	前年同期比
設備投資	2,763	5,596	10,040	5,620	6,401	780
減価償却費	4,763	4,566	4,838	3,445	3,630	185